

平成29年度 校内研究

教育目標

一人一人がよりよい存在として輝き、主体的に生きられるよう社会的自立を支援する

研究主題

児童生徒の自立に向けた力を高める指導の追求
(3年次研究 3年次)

平成27年度から平成29年度までの3年次研究として、上記の研究主題のもと、校内研究に取り組んでいます。平成29年度は、前年度までの成果と課題を受け、各学部の取り組みを発展的に継続し、研究主題に迫ります。

研究内容

1年次：全校アンケートの実施

- 教育活動で「何を」「どうしたいか」という“思い”を全職員に確認
- 各学部の喫緊の課題へ取り組むこととした
- 実態把握の検討、共通理解、事例研究、授業研究 等

2年次：1年次の課題解決を図るとともに、授業改善に取り組む

3年次：2年次の課題解決を図るとともに、日常の授業改善に取り組む

2年次までの主な取り組み

小学部：実態把握の方法の検討と実施及び事例・授業研究

- ・インシデントプロセス法による事例研究会の実施
- 事例研究会で出された具体的な指導、支援の方法や方向性を「個別の指導計画」に反映させ、実際の指導・支援に結びつける

中学部：実態把握の方法の検討と実施及び事例研究

- ・インシデントプロセス法による事例研究会（課題別グループ）の実施
- 生徒を多面的に実態把握し、指導、支援方法を探る

高等部：生徒と授業における指導の共通理解及び生活単元学習における指導の工夫

- ・生活単元学習の目標、国語と数学の指導内容との結びつきのある活動について明確化し、共通理解をはかり指導を実施
- 指導における手立て、生徒の達成状況が具体的に明らかに

推進計画

期日	全校研究会	学部研究会	備考
5月11日(木)	第1回		
6月21日(水)		第1回	
7月20日(木)		第2回	
8月24日(木)		第3回	
9月28日(木)		第4回	
11月15日(水)		第5回	
11月30日(木)	全校授業研究会 授業提案：高等部		助言者招聘
12月20日(水)		第6回	
1月18日(木)		第7回	
2月8日(木)	第2回		助言者招聘

★下記の文言について、その考え方の共通理解を図り取り組んでいます★

「自立」とは

- 適切な支援条件下で、自分の力や個性を最大限に発揮してなされる取り組み

「児童生徒の実態に應じる」とは

- 個の障がいのあるよう、発達段階、行動特性、好み、これまでの育ちの状況、気持ちのありよう等を受け止めて、対応すること

「自立に向けた力を高める」とは

- 学習指導要領に即して、児童生徒の実態に応じた指導を適切に行い、児童生徒の健全な成長・発達を効果的に促すこと

「必要な指導内容」とは

- 学習指導要領から、児童生徒の実態に応じた指導内容を精選すること

「効果的な指導方法」とは

- 児童生徒の実態に応じた、環境(人的・物的)の調整を行った指導方法

